

平成 29 年 3 月 23 日

狛江市長  
高 橋 都 彦 様

狛江市男女共同参画推進委員会  
委員長 西山 偕子

狛江市の男女共同参画にかかる提言について（答申）

平成 27 年 9 月 16 日付け狛企政発第 100545 号にて狛江市長より諮問のあった「男女共同参画に係る計画の推進に関する事及び男女共同参画社会の実現に関する事」について、当委員会において審議を重ねた結果、別紙のとおり答申としてまとめましたので、報告いたします。

## 狛江市の男女共同参画にかかる提言について

狛江市男女共同参画推進委員会は、市長より諮問を受け、狛江市の男女共同参画社会の実現に向けて議論を重ねました。男女共同参画についての情報を、必要とする市民に確実に提供するため、下記のように提言します。

### **「男女共同参画についてあらためて広く市民に知ってもらい、身近なこととして考えてもらう」**

#### 【提言1】 情報発信力を強化する

##### 具体的提言

- ・男女共同参画についてのパネル展示を行う。
- ・情報誌に市民の取組み事例を紹介し、より身近なものとして考えてもらう。
- ・多くの人にホームページやSNSへアクセスしてもらうよう工夫する。
- ・狛江市まなび講座の内容を見直し、積極的周知に努める。

#### 【提言2】 他自治体の取組みを研究し、狛江市に還元する

##### 具体的提言

- ・推進委員および担当職員が先進自治体に視察に行き、他市の取組みを把握する。
- ・多摩3市男女共同参画推進共同研究会（小金井市・国立市・狛江市）主催の市民交流会参加者を広く募り、情報交換、事例研究を行う体制をつくる。

#### 【提言3】 青少年の男女共同参画に対する意識を向上させる

##### 具体的提言

- ・市内中学校、高校において展示を行い、青少年の関心を高める。
- ・中高生向け出張授業を行う体制をつくる。
- ・イベント開催の際に、青少年の集客に力を入れる。